

普及課題に関するアンケート調査の結果について

昭和33年7月15日付水普第136号より、県下50市町村水産主務課長に対しアンケート調査を実施した。実施にあたっては可能なかぎり具体的な回答をしてもらうため、参考資料および記載例として現在実施中の普及課題一覧表を添付し、地元漁協ともよく調整して回答するよう依頼した。また中央水産団体等10箇所に対しても同様のアンケート調査を実施した。

1. 概要

各地域における今後5年間の普及活動課題について地元の要望を把握するため、平成3年7月15日付水普第136号により、県下50市町村水産主務課長に対しアンケート調査を実施した。実施にあたっては可能なかぎり具体的な回答をしてもらうため、参考資料および記載例として現在実施中の普及課題一覧表を添付し、地元漁協ともよく調整して回答するよう依頼した。また中央水産団体等10箇所に対しても同様のアンケート調査を実施した。

その結果、回答は25市町村と5団体から寄せられ、回答率は50%であった。回答状況を漁協数で見ると、回答した市町村の関係漁協は25漁協で、これは35地区漁協のうち約71%の回答率であった。

回答の内容は、全体としては現在実施中の普及課題の継続を要望している結果となった。しかし市町村別にみると、地域によってかなりの差異があり、よりきめ細かい普及活動の必要性が感じられた。また要望課題がほとんどない市町村や記載例のおうむ返しに近い回答が比較的多かったこと、回答率が予想よりも低い結果になったことなどを考え合わせると、この種の調査のむずかしさを痛感するとともに、今後は、課題の掘り起こしをふくむ、地域に密着した普及活動が必要であると思われた。

2. 結果

A 水産技術の普及・改善に関する要望

(1) 漁船漁業に関する課題

恩納村：長持ちするパヤオの作り方指導

石川市：ソデイカ漁具漁法の指導

具志川：深海タチウオ釣り漁具漁法の指導

中城村：ソデイカ釣り漁具漁法指導。パヤオ漁具漁法の改善、鮮度保持指導。

北中城：並型・大型魚礁漁場の利用促進のため、漁具漁法の指導。

佐敷町：ソデイカ釣り漁法、操業期間等指導。パヤオ漁具漁法の改善、鮮度保持指導。

知念村：ソデイカ釣り漁法指導。パヤオ漁具漁法の改善、鮮度保持指導。

玉城村：パヤオ漁具漁法の改善、鮮度保持指導。

浦添市：パヤオ漁具漁法の改善、鮮度保持指導。

宜野湾：パヤオ漁具漁法の改善

那覇市：ソデイカ釣り漁法の改良、鮮度保持指導。パヤオ漁具漁法の改良、鮮度保持。

豊見城：ソデイカ漁具漁法。パヤオ漁具漁法の改良。

糸満市：キンメダイ、アラの新漁場開拓と漁具漁法指導。高齢者向けの新漁場（シイラ付け等）開拓。

伊良部：パヤオ漁業の大物マグロの鮮度保持指導。アサヒガニ漁具漁法の指導。

多良間：パヤオ漁具漁法の改善、鮮度保持指導。

石垣市：近代化漁船設備及び漁具の普及。ソデイカの漁期等資源管理の調査及び指導。

中央会：カワハギ釣りの漁具漁法の指導

(2) 養殖技術に関する課題

伊江村：マダイ、アイゴ等。特に魚病対策。モズク、イトモズク。

本部町：カンパチ、シマアジ等。特に魚病対策。イトモズク、イバラノリ。

羽地：ゴマアイゴ、ミーバイ。

恩納村：アイゴ、ミーバイの養殖及び出荷指導。

石川市：アイゴ、タマン、アジ等。

具志川：ヒラメ、アイゴ等。

勝連町：アイゴ、シマアジ。

沖縄市：タマン、ガーラ、ウニ。

中城村：マダイ、アイゴ、カンパチ、オキナワモズク、イトモズク、ヒトエグサ。

北中城：マダイ、アイゴ、オキナワモズク、ヒトエグサ。

佐敷町：マダイ、アイゴ。

知念村：マダイ、アイゴ、オキナワモズク、イトモズク。

玉城村：オキナワモズク、イトモズク、ヒトエグサ。

浦添市：マダイ、アイゴ。魚病対策。

宜野湾：マダイ、アイゴ。

那覇市： ”

豊見城：ガザミ、アイゴ、アカジン、クビレオゴノリ、モズク。

糸満市：ヒトエグサ、モズク養殖業者の組織育成のための指導者の養成。

渡嘉敷：魚介藻類養殖指導

渡名喜：カンパチ、マダイ、アイゴ、オキナカモズク、イトモズク、ヒトエグサ。

平良市：アイゴ、マダイ、シマアジ。

多良間：モズク、ヒトエグサ。

石垣市：①地域特性に応じた生産計画を立てて、その中で養殖技術指導をしてほしい。

②イセス養殖におけるイカダ、網、その他資材の耐久性、経済性、利便性等の

検討及び指導。③内水面養殖の魚病対策指導と有用淡水魚の開発。

漁業共済：養殖魚の疾病対策、台風被害等の未然防止対策指導。鮮度保持指導。

くるまえばい漁協：クルマエビの魚病対策指導

(3) 栽培漁業に関する課題

- 伊平屋：シャコガイ、タカセガイの放流指導。
- 伊江村：シャコガイの放流とその後の成長、生残調査指導。
- 本部町：シャコガイ、タカセガイ、サザエの放流、生残調査指導。
- 羽地：ノコギリガザミ、ゾウリエビ、ヒレジャコ（トビジャコ）の放流指導。
- 勝連町：シャコガイ、トコブシの放流後の追跡調査指導。
- 中城村：シャコガイ放流、成長、生残調査指導。
- 知念村：魚類種苗放流、生残調査指導。
- 糸満市：放流魚類の選定及び調査指導。貝類の種苗放流指導。
- 渡嘉敷：魚介類の種苗生産技術指導
- 渡名喜：シャコガイ、ヤコウガイ、タカセガイの種苗放流と生残調査指導。
- 平良市：エビ、クロダイの放流指導、貝類の放流後の調査指導。
- 石垣市：中間育成及び種苗放流の必要性の周知徹底とその技術指導。他県での成功例の紹介。
- くるまえばし漁協：クルマエビの種苗生産技術

(4) 資源管理に関する課題

- 伊平屋：貝類放流後の管理技術指導
- 恩納村：シャコガイの資源量調査指導
- 那覇市：シャコガイの放流指導
- 糸満市：共同漁業権漁場管理のため、各漁協の漁民が利用している漁場の調査。
- 渡名喜：漁業法等の遵守のための講演会
- 多良間：共同漁業権漁場の漁業管理指導
- 石垣市：他県での成功例の紹介による指導啓蒙。調整規則では規制されていない魚介類の自主規制による管理型漁業の啓蒙。

(5) 水産物加工技術の課題

- 伊江村：トビウオ加工指導。ウニ身割り指導。
- 本部町：モズク、カツオの新製品開発。
- 羽地：魚、貝、藻類の加工と販売先の指導。
- 勝連町：トビイカ、カツオ、イワシの加工指導。
- 北中城村：オキナワモズク、ヒトエグサの加工指導。
- 知念村：ソデイカ、トビイカの加工指導。ウニの身割方法指導。
- 玉城村：トビウオ、トビイカの加工指導。
- 糸満市：水産加工品に関するイベントの開催。加工原料確保。
- 渡嘉敷：商品価値が上がる加工指導。シイラ等のミリン漬け乾燥1次～3次加工。

渡名喜：ソデイカの加工指導
平良市：モズク、ウミブドウの加工指導。ウミブドウの鮮度保持指導。
伊良部：ウニの身割り指導
石垣市：ウニの本島出荷のための技術指導

B 漁業経営の改善に関する要望

(1) 販売方法の改善に関する指導

本部町：養殖魚の出荷先及び魚価等の情報提供
羽地：ソデイカの剥身出荷指導。マダイ等の出荷先情報。
石川市：養殖魚活魚出荷先の情報提供
具志川：クビレヅタの出荷先等の情報提供
勝連町：鮮度保持指導。活魚出荷先等の情報提供。
沖繩市：ソデイカ、マグロの鮮度保持と出荷先等の情報提供。
中城村：ソデイカの鮮度保持、出荷先等の情報提供。養殖魚活魚出荷等の情報提供。
佐敷町：ソデイカ出荷先の情報提供
知念村：ソデイカ鮮度保持、出荷先等情報提供。養殖魚活魚出荷先等の情報提供。
浦添市：養殖魚活魚出荷先等の情報提供
宜野湾：
那覇市：活魚出荷、出荷先等の情報提供。
豊見城：フタスジナマコ、ジャンメナマコの出荷先等の情報提供。
糸満市：鮮魚の本土出荷輸送手段の指導。情報ネットワーク構築に関する調査。
養殖魚の魚食普及のためのおさかな教室の開催。
渡名喜：養殖魚の活魚出荷の蓄養施設、輸送施設の整備、出荷先の情報提供。
平良市：魚介類の県外出荷の販路拡大のため、流通経路、出荷先等のデータ提供。
伊良部：アサヒガニ鮮度保持指導、出荷先の情報提供。
石垣市：県内外水産物流通情報の提供のためのネットワーク作り。
中央会：養殖魚及び天然魚の活魚出荷の技術指導及び流通情報の提供。

(2) 制度資金に関する指導

恩納村：沿岸改善資金の活用
中城村：沿岸改善資金の活用
知念村：沿岸改善資金の養殖業への貸付
那覇市：沿岸改善資金の活用
平良市：制度資金活用のための説明会開催
多良間：沿岸改善資金の活用

- 石垣市：沿岸改善資金の市町村への十分な広報活動。
- 漁船保険組合：沿岸改善資金の貸付けは漁船保険加入を条件にしたい。
- (3) 経営強化特別指導事業
- 伊江村：経営強化特別対策事業への助言
- 中央会：モデル地区を定め、所属組合員への定期巡回による経営指導の実施。中央会の実施する指導経営強化特別強化指導事業への協力。
- (4) 経営形態の改善
- 平良市：漁船漁業と養殖業との複合経営指導
- 漁業共済：漁業日誌の記帳指導。記帳者による経費節減等の検討会開催。漁協等への一元集荷の指導。

C 漁業担い手（後継者）の育成に関する要望

(1) 漁業士育成に関する活動

- 知念村：漁業士活動の活性化
- 那覇市：漁業士活動の強化、技術提携、交流。
- 石垣市：漁業士の役割、必要性の周知徹底。漁業士活動の活性化。

(2) 青壮年育成に関する活動

- 本部町：青壮年部の組織化、活性化。
- 勝連町：巡回指導、リーダー研修会。
- 沖縄市：巡回指導、組織強化指導。
- 知念村：組織化の促進、巡回指導、リーダー研修会。
- 玉城村：組織化の促進、先進地への研修。
- 浦添市：青壮年部の活性化、他の青壮年部との交流会の仲介。
- 宜野湾：青壮年部の活性化
- 那覇市：巡回指導、研修講演の開催。
- 豊見城：組織化の促進、リーダー研修会の開催。
- 平良市：組織強化、島外研修。
- 伊良部：漁村青少年教室の開校
- 石垣市：青年部の組織強化、活動活性化の指導。異業種青年層との交流。地域の祭りやイベントへの取り組み指導。
- 農業共済：組織化の促進と活動の活性化指導

(3) 学習会・技術交流会等に関する活動

- 本部町：業態別の漁業者の技術交流会。先進地研修。
- 羽地：講習会、漁業者同士の交流会、先進地研修。

- 恩納村：学習会、技術交流会等の開催。
- 佐敷町：漁業士同士の交流
- 知念村：講習会、技術交流、先進地への研修。
- 豊見城：先進地研修、講演会。巡回指導。
- 糸満市：スポーツ交流による情報及び組織の活性化
- 渡名喜：講習会、先進地研修。
- 平良市：学習会、技術交流会の開催。
- 石垣市：学習会、技術交流会の数多くの地元開催。
- 中央会：中学生を対象に漁業体験学習会の実施（狩俣中学では追込み網の体験学習実施）

D その他

(1) 沿岸漁場の安全対策

- 本部町：赤土汚染状況の定点観測
- 羽地：新聞、テレビでの漁場汚染状況掲載。
- 恩納村：漁業者の自主監視指導
- 石川市：漁場の汚染防止。赤土汚染防止。
- 勝連町：生活排水による汚染対策
- 佐敷町：汚染状況の定点観測、汚染対策指導。
- 知念村：赤土対策指導
- 那覇市：赤土対策指導
- 豊見城：ゴルフ場等からの農薬汚染対策。生活排水、畜舎排水による汚染対策指導。
- 渡名喜：赤土等の定点観測、汚染対策指導。
- 伊良部：港湾工事等の汚染状況定点観測、汚染対策指導。
- 中央会：赤土汚染の定点観測、汚染対策指導。各漁協における赤土対策協議会の設置に向けての指導。

(2) 地域活性化事業

- 勝連町：漁業振興基金の補助事業への助言
- 知念村：漁業振興基金の補助事業への助言
- 玉城村：漁業振興基金の補助事業への指導
- 渡名喜：地域活性化事業への助言
- 平良市：事業主体への指導助言

E 自由意見

- 本部町：カンパチ稚魚を水試と共同調査してほしい。北部地区への普及員配置が必要。

- 羽 地：ミーバイの種苗生産を是非やって、放流してほしい。カサゴの種苗生産も。
- 恩 納 村：北部地区への普及員配置がほしい。普及所の大きな看板を設置してほしい。水試と普及所の役割分担が不明瞭。
- 勝 連 町：地域での短期間の水産教室を開校してほしい（高学年対象）。
- 佐 敷 町：漁業者の高齢化がすすんでおり、いかにして後継者育成するか、いかにして魅力ある漁業にするか、最大の課題である。
- 玉 城 村：地域での話し合いを開催してほしい。
- 豊 見 城：埋立てによる漁場消失に替わる漁場づくり、養殖技術指導。
- 糸 満 市：①マリノーション構想実現にむけての指導助言。②漁協経営強化のため、新規事業として遊漁船共存機能の検討を指導してほしい。③漁業者・水産関係職員への普及活動についての啓蒙。
- 渡 嘉 敷：磯漁業は皆無状況であるので、これに替わる水産業開発の指導。またケラマ海域におけるキビナゴ、バカスルル等の激減の原因を指導してほしい。
- 伊 良 部：夏期のパヤオ流し釣りマグロ類のヤケが多い（6～8月）。
- 石 垣 市：①観光漁業の推進、今後海洋性リクリエーション需要の増大が見込まれるので、それに伴う漁場の有効利用方法の検討と指導が必要。②水試、栽培センター等と漁業者の交流が少ない。市町村・漁協職員を含めた情報・意見交換の場が数多く欲しい。③アヤトビウオ、シビ、サメ、ナマコ、ツノマタ、カイジンソウ、ソデイカのゲソ等、未利用資源の有効利用のための技術開発、市場開発をやってほしい。特にサメヒレの商品化技術開発と指導をお願いしたい。④3Kの代表とされがちな水産業のイメージアップにつとめ、「明るく楽しい水産業」を求めて、県、市町村、漁協、漁業者一丸となって、頑張りましょう。
- 漁 業 共 済：当組合と普及所の情報交換の場を増やしましょう。
- 中 央 会：普及員の増員と事業予算の増大を図るべきである。
- 漁船保険組合：研修会等で漁船保険への加入をアドバイスしてほしい。
- 近海鮪漁協：6級海技士（機関）が不足しているので、資格取得のための講習会の機会をつくって欲しい。

(アンケート調査の参考資料及び記載例として添付した普及課題一覧表)

平成 3 年 度 普 及 課 題 (抜 粋)

区 分	実施中の普及課題	指 導 内 容
A 水産技術の普及・改善 (1) 漁船漁業に関する課題 (2) 養殖技術に関する課題 (3) 栽培漁業に関する課題 (4) 資源管理に関する課題 (5) 水産物加工技術の課題	ソデイカ釣り漁業の普及指導 パヤオ漁業の普及指導 魚類養殖技術の指導 藻類養殖技術の指導 貝類の種苗放流指導 共同漁業権漁場の管理 水産物加工指導	漁具・漁法の指導 漁具・漁法の改善。漁獲物の鮮度保持。 マダイ、アイゴ、その他の海産魚類の養殖技術指導。 オキナワモズク、糸モズク、ヒトエグサ、その他の養殖指導。 シャコガイの種苗放流とその後の調査指導 講演会(資源管理型漁業をめざして：講師：福岡県大島漁協長) トビウオ、トビイカ、その他の加工指導。 ウニの身割り処理方法の指導
B 漁業経営の改善 (1) 販売方法の改善に関する課題 (2) 制度資金に関する指導 (3) 経営強化特別指導事業	ソデイカの出荷指導 養殖魚の活魚出荷 沿岸改善資金の活用 経営強化特別指導事業	鮮度保持、出荷先等の情報提供 出荷先等の情報提供 改善資金の需要調査、申請者実情調査、貸付後の確認調査 水産業中央会の実施する同事業に協力。
C 漁業担い手(後継者)の育成 (1) 漁業士育成に関する活動 (2) 青壮年育成に関する活動 (3) 学習会・技術交流会等に関する活動	漁業士活動の活性化 漁協青壮年部の活性化 学習会、技術交流会等の開催	漁業士の認定。漁業士会活動の活性化。 漁業士の技術改良試験、技術交流会、研究会等の開催。その他 組織化の促進、巡回指導、リーダー研修会の開催等。 講演会の開催、漁業者同士の交流会、先進地への研修等。
D その他 (1) 沿岸漁場の保全対策 (2) 地域活性化事業	漁業公害調査指導事業 地域活性化事業	赤土の漁場汚染状況の定点観測、汚染対策の指導助言。 漁業振興基金の補助を受けて各地で実施されている地域活性化事業に対する助言